

家からの避難プラン

あなたの命を守る4つのもの
取り付けよう！



テストしよう！



計画しよう！



訓練しよう！



家の火災避難プランで手遅れになるな

火災が襲ってきた時に家からの火災避難プランを作り始めては遅すぎです。煙探知器が鳴った時に素早く行動に移せるよう、家にいる皆が事前に準備しておく必要があります。

煙探知器によって、火災から安全に逃れるために必要な数分が得られます。家の火災避難プランニングと訓練をすると、皆がその時間を一番効率よく使う方法が分かります。

家の避難プランは以下を含みます：

- 家の各部屋の出口2つ（通常ドアと窓）
- 家のあらゆるところに適切に取り付けた使える煙探知機
- 脱出時すぐに皆が合えるような外や家の前の待ち合わせ場所
- 9-1-1へのアクセスと知識



無料の煙探知機に関するご質問や、追加情報が必要な場合は、ポートランド防火救助までお電話ください。

(503) 823-3700

住まいの火災 チェックリスト



ポートランド
防火救助



いつでも素早く

いつもそこに

(503) 823-3700

早期警戒と非難

家族が家の火災から逃れるチャンスは、煙探知機からの事前の警報とあなたの方の事前の避難計画次第です。

火災は家の隅々まで急速に広がるので、探知機が鳴った時点で、安全に非難するにはわずか2分しかないことがあります。

全国防火協会の調査によると、アメリカの**3世帯のうち1世帯**が実際に家の火災避難プランを作り、訓練していました。

アメリカ人の71%が火災時の避難プランを立てていますが、その内たった47%しか訓練していませんでした。

家の火災の前、少なくとも6分はあるだろうと推定していたアメリカの3分の1の世帯は致命的です。多くの場合、許される時間はより少ないのです。また、煙探知機を聞いて最初に考えることは、逃げ出すことだと言ったのは、たった8%の人達でした！そのため、適所に探知機を正しく取付け、避難プランを立てるのが非常に重要なのです。

このパンフレットで、手順の初めから終わりまでご案内します。

煙探知機: 最も重要な防御

- 各階の各就寝スペースの外と各寝室の中に探知機を取り付けてください。
- 探知機が天井、もしくは天井から4~12インチ下の壁にあるか確認してください。換気口やレジスタから離して設置してください。高い気流や『デッド・スポット』と呼ばれるところは避けてください。
- 製造会社の取扱説明書に従って、適切なメンテナンスをしてください。適切に取付けメンテナンスした場合にのみ、煙探知機は命を守ります。
- 探知機中に過剰な埃や油、その他のものがあると、作動しなくなります。探知機の格子部分を掃除機で掃除してください。

家と家族を守るためには、これら全てに『はい』とチェックできなければなりません。:

煙探知機

1. 家の各階に煙探知機を取り付けている。
2. 煙探知機は各寝室内と近く、天井もしくは天井から4~12インチ下の壁に設置されている。
3. 煙探知機は製造会社の取扱説明書に従ってテストされる。
4. 必要時、バッテリーを交換。
5. 就寝中でも起きていても、警報が聞こえる。

はい いいえ

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

避難プラン: 1秒もおろそかにできない

- 家の火災避難プランを作り、訓練しましょう。
- 9-1-1のシステムの適切な使用方法を子供に教えましょう。
- 家の各階の地図を描き、全てのドアと窓を示しましょう。
- 各部屋から2つの出口を見つけてみましょう。外に出る全てのドアと窓が簡単に開くか確認しましょう。
- あなたが助けられない場合に備え、子供が自分で非難する方法を教えましょう。
- 家で障害のある人全てのため。

家と家族を守るために、これら全てに『はい』とチェックできなければなりません。

家からの避難プラン

はい いいえ

1. 避難プランを立てていますか？
2. 定期的に訓練していますか？
3. 避難プランには、集合する安全な場所が含まれていますか？
4. 各部屋には2つの出口がありますか？
5. 各電話機に9-1-1の緊急番号を貼っていますか？

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>